

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

## 部会名

令和6年度 第3回 幹事会

## 開催日時

令和6年2月19日(水) 10:00~11:30

## 参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野市福祉課、飯山市保健福祉課、山ノ内町健康福祉課、木島平村民生課、野沢温泉村民生課、栄村民生課、北信圏域障害者総合相談支援センター

## 本日のテーマ、課題等

- ①社会福祉法人 高水福祉会より報告
- ②長野県自立支援協議会の報告
- ③相談員からの活動報告
- ④令和6年度第3回北信地域障がい福祉自立支援協議会の開催について
- ⑤第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の進捗状況の確認
- ⑥本人中心部会の今後について
- ⑦NPO ここから こころサポートステーションこの葉の閉所を受けて
- ⑧その他

## 会議で話し合われた事

### 1. 開会

### 2. 議題

#### (1) 社会福祉法人高水福祉会より報告

- 報告者: 平澤常務 (社会福祉法人 高水福祉会)

#### (2) 長野県自立支援協議会の報告

- 報告者: 大口課長 (野沢温泉村民生課)
- 主な報告内容:
  - 令和6年11月21日に池田協議会長の代理として参加。
  - 障害者総合支援法により意思決定支援の重要性が共有された。
  - 専門部会の活動状況:
    - 就労支援部会: 令和7年10月開始予定の就労選択支援に向けた学習会を各圏域で実施する方向。圏域ごとに課題を確認し、県へフィードバックを行う流れを構築予定。
    - 権利擁護部会: 2016年に作成された虐待発生時のフローの見直しを実施。  
※各圏域の権利擁護部会に意見を求め、令和6年度第4回長野県権利擁護部会で最終確認し完成。

#### (3) 相談員からの活動報告

- 各部署より報告

#### (4) 令和6年度 第3回 北信地域障がい福祉自立支援協議会の開催について

- 事務局より報告
- 内容について承認された。

#### (5) 第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画の進捗状況の確認

- 事務局より報告

## (6) 本人中心部会の今後について

- 事務局より報告:
  - 目的:
    - 障がいのある方が地域で自発的に生活できる環境を整えるため、支援者との連携や見学・体験会の実施、当事者が主体的に活動できる場の支援を行ってきた。
  - 解散の背景:
    - 相談支援の中で「本人中心の支援」が一般化し、部会の役割が曖昧に。
    - SNS やインターネットの発達により、当事者同士の意見交換の場が多様化。
    - 部会の目的が曖昧になり、新規参加者の確保が難しくなった。
  - 第4回本人中心部会での議論:
    - 「解散ではなく休止とする案」や「任意団体としての活動継続案」もあったが、運営の困難さから解散を決定。
  - 今後:
    - 部会を解体し、必要な機能は他部会で引き継ぐ。
    - 協議会（総会）にて正式に解散手続きを進める。
    - 組織図や報告書を分かりやすい形で報告することが求められた。

## (7) NPO ここから こころサポートステーションこの葉の閉所を受けて

- 事務局より報告:
  - 引継ぎ状況:
    - 未対応の6件（飯山市5名、木島平村1件）について、未来工房つむぎが担当することが決定。
    - 今後、こころサポートステーションこの葉と未来工房つむぎ間で調整を実施。
  - 今後の方針:
    - 北信圏域障害者総合相談支援センター（基幹相談センター）における特定相談の実施。
    - 緊急時や困難なケースでは、1時的な計画を作成することで合意。

## (8) その他

### 3. 閉会